

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6014	(H.24)No.	6014
-----------	------	-----------	------

事務事業名		広域連携推進事業			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
企画財政部		総合企画政策室		内匠 勝也	63-7389
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度 ~	平成	年度	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	4	広域連携の推進
	施策	1	広域連携
	小施策	3	広域連携ネットワークづくり
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	023602
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	広域行政推進事業	
項	総務管理費	(小事業名)	
目	企画費	広域連携推進事業	

3. 事務事業の概要

<p style="text-align: center;">事業概要</p> <p>交流・連携の取り組みを拡大し、名張市の知名度を全国的に高めるため、東大寺サミット、東京都豊島区との交流などに取り組む</p>	<p style="text-align: center;">めざす効果(事業目的)</p> <p>名張市の歴史・文化や自然、産業等の地域資源、地理的特性を生かした、様々な地域への情報発信や、交流・連携の取り組みの拡大により、名張市の全国的な知名度アップを目指します。</p>
---	--

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)			
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)	
主な事業の実績・計画	・交流・連携の取り組み	・交流・連携の取り組み ・東大寺サミット開催に伴う旅費499千円、負担金150千円 (開催地 福井県 福井市)	・交流・連携の取り組み	・交流・連携の取り組み ・東大寺サミット開催に伴う旅費、負担金 (開催地 山口県 美祢市)	・交流・連携の取り組み	
直接事業費	0千円	649千円	60千円	258千円	60千円	
財源内訳 (千円)	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他()					
一般財源	0	649	60	258	60	
人工数	職員	0.53人	0.63人	0.63人	0.63人	0.63人
	臨時職員等					
概算人件費	3,869千円	4,599千円	4,599千円	4,599千円	4,599千円	
+ 総事業費	3,869千円	5,248千円	4,659千円	4,857千円	4,659千円	

現在の実施手法(複数選択可)	
<input type="checkbox"/>	市が直接実施
<input type="checkbox"/>	業務委託(全部・一部)により実施
<input type="checkbox"/>	指定管理
<input type="checkbox"/>	補助金・交付金
<input type="checkbox"/>	その他 ()

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名			単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	地域間交流による文化・物産等の共同事業への参加回数(延べ値)	件	-	-	-	-	41
	実績			8	20	26	38	
活動指標	目標	環境や防災など近隣市町村等と共同で取り組むことが効果的な分野で、連携が行われている件数(延べ値)	件	-	-	-	-	14
	実績			12	12	12	13	
成果指標	目標	名張市周辺の市町村の公共施設(教育・文化・レクリエーション施設・温泉施設等)を利用した市民の割合	%	-	-	-	-	66.0
	実績			64.2	62.2	60.3	61.1	

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
文化・物産等の共同事業参加回数、近隣市町村との協定等による連携件数は、目標値に向かって順調に推移している。	地域間交流・連携の取組みを拡大し、名張市の全国的な知名度アップのための更なる取組の推進が必要である。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
広域的な交流活動が活発に行われていると感じる市民の割合が3割に留まっていることから、今後更なる広域連携のネットワークづくりが必要である。	

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢・の場合) (4)はの場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> できる	東大寺サミット等各種イベントにおける名張市の啓発活動の強化を図る。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない <input type="checkbox"/> ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) <input type="checkbox"/> 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない <input type="checkbox"/> できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)
<input type="checkbox"/> 継続(拡大)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特記事項

--